

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 10 月 3 日(2023.10.3)

【公開番号】特開 2023-89269(P2023-89269A)

【公開日】令和 5 年 6 月 27 日(2023.6.27)

【年通号数】公開公報(特許)2023-119

【出願番号】特願 2023-70224(P2023-70224)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/37(2006.01)

10

A 6 1 K 8/06(2006.01)

A 6 1 Q 19/00(2006.01)

A 6 1 Q 5/00(2006.01)

A 6 1 K 8/73(2006.01)

A 6 1 K 8/36(2006.01)

A 6 1 K 8/19(2006.01)

A 6 1 Q 17/04(2006.01)

A 6 1 K 8/40(2006.01)

A 6 1 K 8/60(2006.01)

A 6 1 K 8/92(2006.01)

20

A 6 1 K 8/35(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/06

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 Q 5/00

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/36

A 6 1 K 8/19

A 6 1 Q 17/04

A 6 1 K 8/40

A 6 1 K 8/60

A 6 1 K 8/92

A 6 1 K 8/35

30

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 9 月 25 日(2023.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 6 ~ 40 質量%の紫外線吸収剤、

(B) 15 質量%以上のエステル結合を有する不揮発性極性油分(但し、前記(A)紫外線吸収剤は含まない)、及び、

(C) 0.5 ~ 15 質量%の油相増粘剤

を含み、

(C) 油相増粘剤が(i)植物性硬化油又は固形もしくは半固形の植物油及び(ii)有

50

機変性粘土鉱物の両方を含む、
油中水型乳化化粧料。

【請求項 2】

有機変性粘土鉱物以外の (C) 油相増粘剤の配合量が 2 質量 % 以上である、請求項 1 に記載の油中水型乳化化粧料。

【請求項 3】

(A) 紫外線吸収剤が、メトキシケイヒ酸エチルヘキシル、オクトクリレン、2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシベンゾフェノン、ジメチコジエチルベンザルマロネート、t - ブチルメトキシジベンゾイルメタン、エチルヘキシルトリアゾン、ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル、ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン、メチレンビスベンゾトリアゾリルテトラメチルブチルフェノール、フェニルベンズイミダゾールスルホン酸、ホモサレート、サリチル酸エチルヘキシルから選択される少なくとも一種を含む、請求項 1 又は 2 に記載の油中水型乳化化粧料。

10

【請求項 4】

(D) 平均粒子径が 15 μm 以下の粉末をさらに含み、当該粉末が、(i) タルク、(ii) シリコーン粉末、(iii) 架橋型ポリメチルメタクリレート粉末、(iv) シリカから選択される 1 種又は 2 種以上である、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の油中水型乳化化粧料。

【請求項 5】

(D) 粉末が疎水化処理タルクである、請求項 4 に記載の油中水型乳化化粧料。

20

30

40

50